子どもたちが幸せに生きるための"性教育"

日本の性教育は非常に遅れています。世界ではユネスコの「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」という手引きに基づいて 5 歳から包括的性教育が行われています。包括的性教育とは 簡単に言えば、性を人権と捉えてセクシュアリティを教えることです。 性教育は人権教育なのです。



わが国には、制度的な性教育の基盤がなく、子どもたちは放置された状態で、性を学ぶ 権利も奪われています。学習指導要領では「受精に至る過程は取り扱わないものとする」



という「はどめ規定」があり、学校ではセックスを教えてはいけないことになっています。さらに 1990 年頃から保守派政治家や宗教団体による「性教育バッシング」の嵐が吹き荒れ、日本の性教育は大きく後退しました。

詳しくは、中京テレビの「ニッポンの性教育~セックスをどこまで教えるか」というドキュメンタリー をご覧ください。私の中学校での性教育も少し紹介されています。

https://www2.ctv.co.jp/20130525nippon/

一般の方々の中にも、「セックスを教える必要はない」とか「寝た子を起こすな」と思っている方はまだまだ多いです。が、セックスを教えなければ、どんな悲劇が待ち受けているかお分かりでしょうか。私たち産婦人科医は、日々、望まない妊娠をした女性や性被害を受けた女性たちと向き合っています。実際に、小学生でも大人(実親や教師など)から性虐待を受けたり、レイプされたりするケースがあります。セックスが何かを教えておかないと

子どもは被害に遭っても自分が何をされているのか理解できません。 これでは、自分の体を守ることも、被害を訴えることもできないです よね。また、レイプを受けたときに妊娠することすら知らなければ・・・ さらに深刻な状況に陥ってしまいます。性犯罪は体へのダメージは もちろんのこと、心へのダメージが深刻です。レイプは最上級の 人権侵害なので、「魂の殺人」とも言われています。被害者は生涯、 トラウマを抱えて苦しみます。すべての親は、わが子が性犯罪の被害

に遭って、人生を狂わされるようなことがあってはならない、と思っているはずです。

今年から、ようやく文科省も子どもの性被害予防のために性教育が重要であると認識し、 小中学校で「生命(いのち)の安全教育」を行うことを決定しました。

https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html

しかし、いまだに「はどめ規定」を外していません。どうやって教えるというのでしょうか?? 現場の先生方は子どもたちの現状に危機感を感じ、セックスを教えなければならないと痛感 しているので、性教育の外部講師として産婦人科医に講演依頼をしてくださいます。私は 15年前から、年間30回ほど、小中学校・高校へ性教育の出張講演に出かけています。

性教育の目的は、子どもたちに正しい性の知識を与えて、自分と他人のからだと心を守る力を付けることです。そして、子どもたちを性犯罪の被害者にも加害者にもしないことです。しかし、最終的な目的はもっと先にあります。それは、子どもたちを、人権感覚の備わった良い人間に育てることです。性は人間の根幹なので、性の問題はすべて人権に関わっています。性の諸問題を考えることは、人権について考えるきっかけになるのです。まさに、性教育は人権教育なのです。人権感覚の備わった子どもたちが増えれば、道のり



は遠いけど、暴力や犯罪が減り、平和な世の中になっていくと私は信じています。性と人権についてもっと知りたい!と思った方は、中日新聞社発行の「名市大ブックス・第7巻」に私の文章が掲載されていますのでお読みください。次に、家庭での性教育はどうでしょうか。



ある調査によると、性教育ができていると答えた家庭は全体の 1/4 程度だそうです。親たちが性教育を受けて来なかったので 自分の子どもに性教育できないのは当たり前と言えば当たり前。 家庭で性教育を行う場合、一体、何を、どう教えればいいの? という疑問にお答えするために、私は昨年、学研プラスから「初めて性のことを子どもに伝えるパパとママのための教科書」という本を出版しました。アベナオミさんのイラストがかわいくて、大変分かりやすい本に仕上がっています。一家に一冊どうぞ!

自分とすべての人の性と人権を大切にすることができれば、子どもは豊かで幸せな人生を 生きていくことができます。是非、皆様も子どもたちのために、性教育が人権教育であることを 理解し、日本の性教育が発展することを願ってくだされば、と思っています。 蛇足ですが、私たち産婦人科医は「子宮頸がんワクチン」の接種もお勧めしています。 11月27日に、FM FUJIで特別番組が放放され、ゲスト出演させていただきました。 こちらから、半年間、放送のアーカイブを聞くことができます。是非、お聞き下さい。

https://www.fmfuji.jp/topics/1195/

